



ECALGA標準 2008年度版の概説

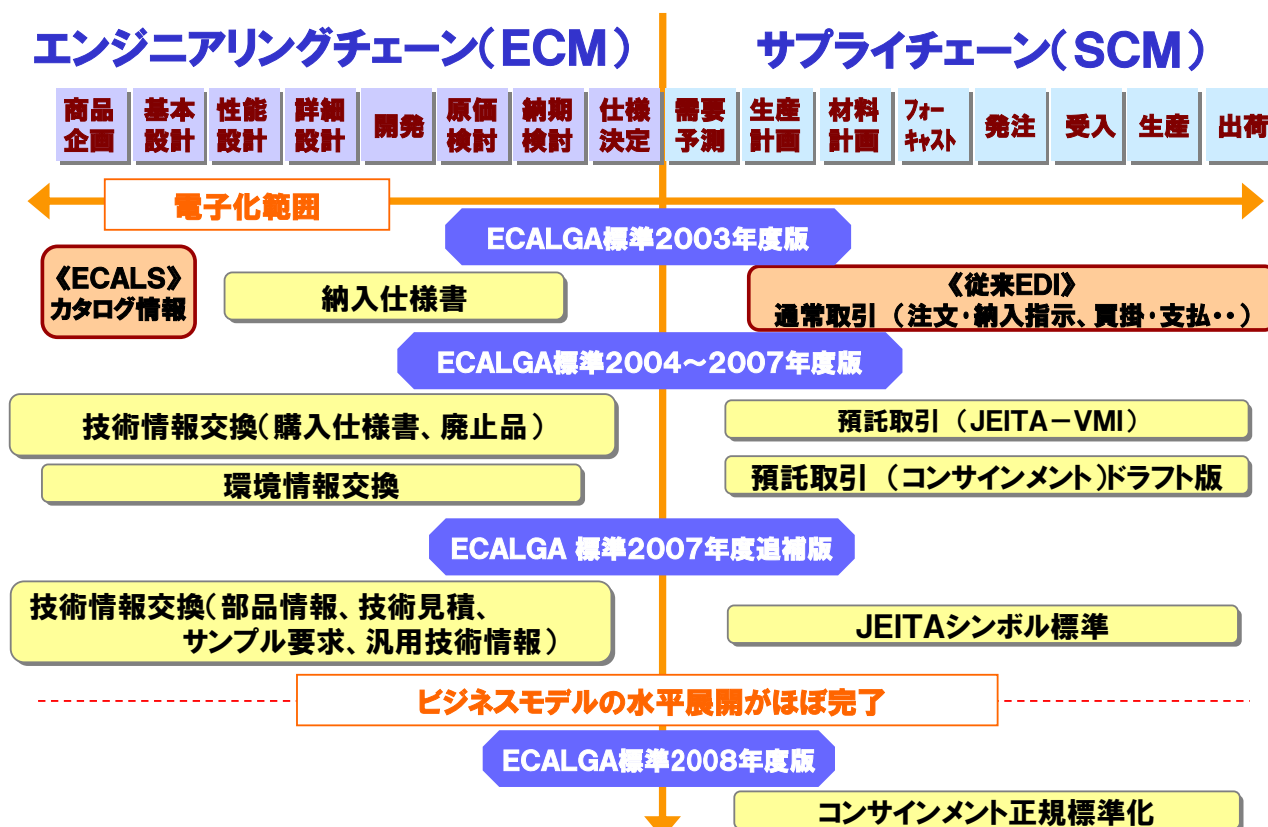
取引標準専門委員会



目次

1. ECALGA標準の歩み
2. ECALGA普及促進に向けた取組み
3. ECALGA標準2008年度版改訂のポイント
4. 補足情報による図面・仕様書の交換方式
5. ECALGA標準2008年度版の構成
6. ビジネス辞書編(SCM)改訂のポイント
7. ビジネス辞書編(ECM)改訂のポイント
8. サプライチェーン編のモデル追加取組み
9. コンサイメントモデルの改訂内容
10. 補足情報の改訂内容
11. ECALGA標準2009年度版への取組み

1. ECALGA標準の歩み



2. ECALGA普及促進に向けた取組み

ECセンターの重点取り組みテーマ

1)対象利用者／取引の拡大

- ・個別受注生産／加工委託に必要な情報項目の追加検討
- ・品質環境リサイクルの構想検討

2)グローバル標準との連携

- ・海外対応ビジネスドキュメントの検討

3)普及啓蒙

- ・メールEDIガイドラインの発行
- ・Web-EDIガイドラインの発行
- ・ASP連携標準の制定
- ・ECMお試しWebサイトの実施
- ・CIIとXMLビジネスドキュメントを各ユーザー向けにわかりやすく記述

3. ECALGA標準2008年度版改訂のポイント

1)ビジネス辞書編の改訂

用途に応じて参照容易性を高めるために、

- ・ECM編・SCM編にそれぞれ分けて記述
- ・SCM編では、CIIとXMLを別々に記述

2)ビジネス辞書編(ECM)の改訂

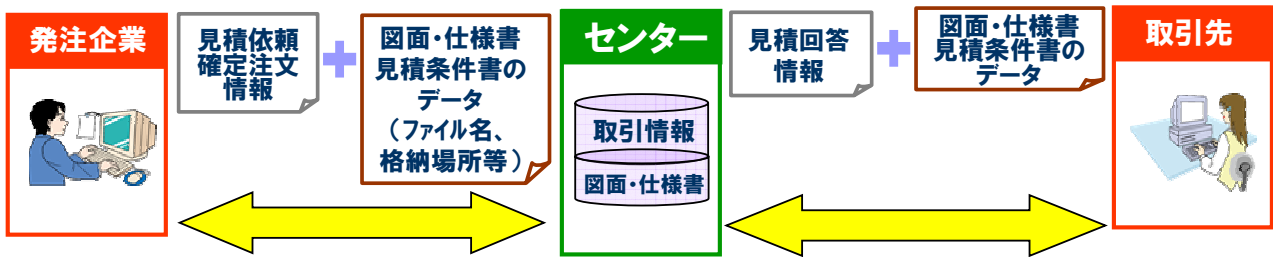
- ・環境情報の属性を一部変更し、Ver2008Aとしてリリース

3)業務モデル(SCM編)の追加取り組み

- ・コンサイメントモデルの正規標準化
ドラフト版(Ver2007D-Rev01)
⇒正規標準化版(Ver2008A-Rev01)
- ・補足情報の追加
見積～注文段階における電子文書の交換において、
既存の情報種にデータ項目
(補足情報:製品情報・図面情報の格納場所)を追加

4. 補足情報による図面・仕様書の交換方式

●情報交換タイプ



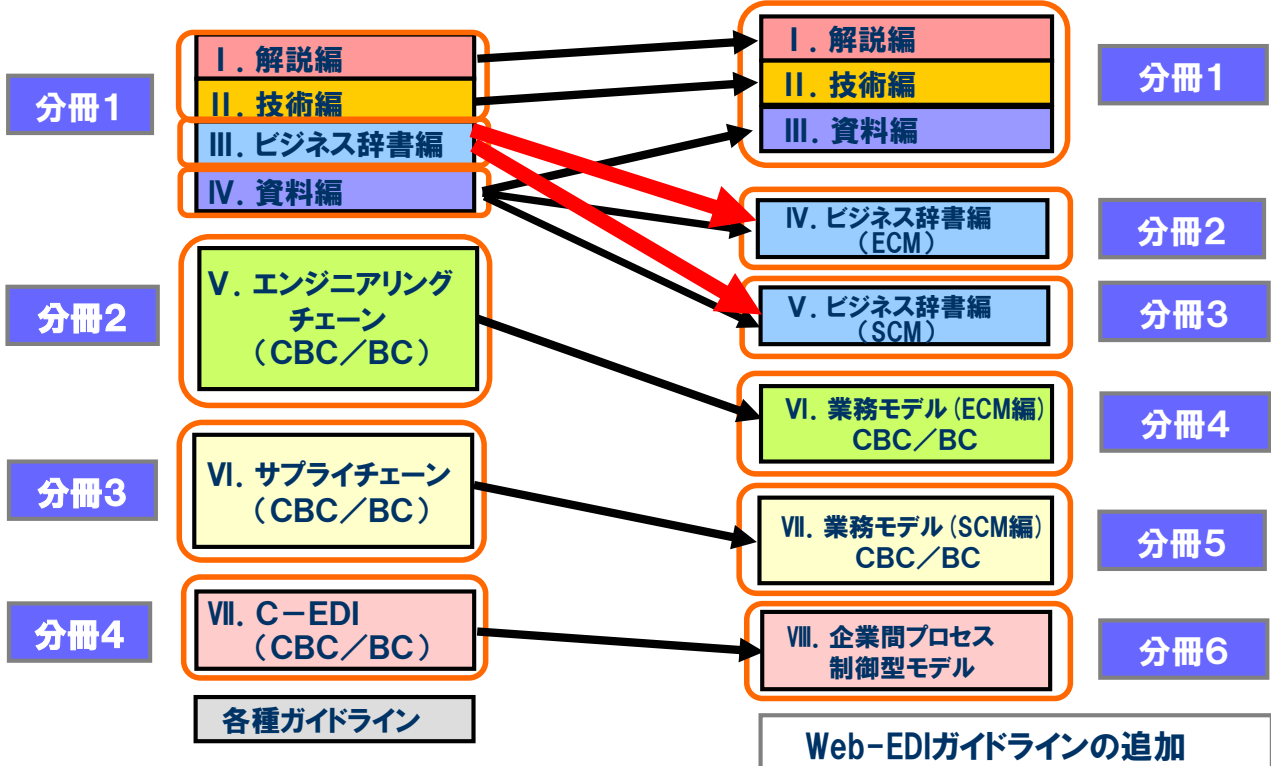
商流情報に図面・仕様書に関するデータを付加して送受信

発注者側効果 : 送付漏れ、送付間違い等作業ミスの撲滅
取引先側効果 : 見積依頼・注文書と図面・仕様書が同期しており、検索・閲覧が容易になった

5. ECALGA標準2008年度版の構成

2007年度版(4分冊構成)

2008年度版(6分冊構成)



6. ビジネス辞書編(SCM)改訂のポイント

●共通の記述

- ①取引種別毎(通常、VMI、コンサイメント)にBD一覧(業務単位順)を記述
- ②取引種別毎(同上)に業務処理フローを新たに追加
- ③コード定義書、各種定義、関連表を掲載

●CIIタイプの記述

- ①バージョン履歴一覧表を新たに追加
- ②バージョン管理方法を新たに追加
- ③メッセージフォーマットの表現を改め、BDフォーマットを業務単位順に掲載
- ④BD上、各データ項目における改訂箇所欄にはEIAJ-EDI標準2001年度版のデータ項目と比較した内容を記述

●帳票・ラベルの記述(省略)

●XMLタイプの記述

- ①バージョン履歴一覧表を追加
- ②バージョン管理方法を分冊1の解説編より移動して掲載
- ③BD本体明細部を掲載(掲載順はCIIタイプのBDフォーマットに準ずる)

7. ビジネス辞書編(ECM)改訂のポイント

ECALGA標準2008年度版

I. 解説編
II. 技術編
III. 資料編
IV. ビジネス辞書 (ECM)
V. ビジネス辞書 (SCM)
VI. 業務モデル (ECM) (CBC/BC)
VII. 業務モデル (SCM) (CBC/BC)
VIII. C-EDI (CBC/BC)
各種ガイドライン

改訂内容

環境情報関連項目属性変更

項目NO.	項目名
18515	製品調査追加依頼(漢字)
18518	製品調査追加回答(漢字)

いずれも「K属性」⇒「U属性」に変更

※U属性とは、英数字、カナ、特殊文字、漢字等、全角・半角問わずデータを入れることができる項目

8. サプライチェーン編のモデル追加取組み

ECALGA標準2008年度版

- I. 解説編
- II. 技術編
- III. 資料編
- IV. ビジネス辞書 (ECM)
- V. ビジネス辞書 (SCM)
- VI. 業務モデル (ECM) (CBC/BC)
- VII. 業務モデル (SCM) (CBC/BC)
- VIII. C-EDI (CBC/BC)
- 各種ガイドライン

業務モデル(SCM編)

コンサイメントモデル正規標準化ポイント

正規標準化作業に際し、既存のモデルとの共通化

- ・通常取引受発注(CBCS0030)に
予約納期確認と予約納期回答を追加。
コンサイメント取引からは通常取引を参照。
- ・倉庫事業者預託モデル(JEITA-VMI)
の預託受発注(CBC0040)をコンサイメント
と共通化。

取引物品に関する補足情報の追加

追加対象の既存BD
見積依頼情報、見積回答情報、注文情報

9. コンサイメントモデルの改訂内容

対象	改訂内容
預託受発注 CBC-0040	新規のBDは次の通り。 予約納期確認(BD-0540)、 予約納期回答(BD-0550)、 預託入庫指示情報(BD-0570)、 預託入庫納期回答(BD-0560)
コンサイメント 標準納品システム CBC-0070	BD名称変更(倉庫事業者⇒預託) 預託入庫予定情報(BD-0260)、 預託入庫実績(BD-0270)、 預託出荷実績(BD-0280)
コンサイメント 在庫通知 CBC-0080	BD名称変更(倉庫事業者⇒預託) 預託在庫通知情報(BD-0250)
輸出梱包 CBC-0090	新規のBDは次の通り。 輸出梱包情報(BD-0580)

10. 補足情報の改訂内容

ビジネス ドキュメント名	改訂内容
見積依頼情報 BDS0010	(取引物品－説明－仕様書クラス内に以下の項目を追加)
見積回答情報 BDS0020	補足情報ファイル有無区分 X(1) 補足情報ファイル名 X(100) 補足情報ファイル取扱区分 X(1) (1. 常備、2. 返却、3. 破棄、9. その他)
注文情報 BDS0210	補足情報ファイル変更区分 X(1) 補足情報ファイル備考 X(100) 補足情報ファイル備考(漢字)K(200)

出現回数
0-5

11. ECALGA標準2009年度版への取組み

(1) エンジニアリングチェーン(ECM)

- ① ECM普及促進TFによるお試しサイトの実施、結果の反映
- ② REACH対応ASPを利用したデータ交換モデルの追加

(2) サプライチェーン(SCM)

- ① 海外対応ビジネスドキュメントの検討
- ② サプライチェーン編の継続見直し
(ビジネスモデル中心から業務の流れ中心に)

ECAALGA

- より広く、
- 使いやすく、
- わかりやすく。

*Electronic Commerce ALliance for
Global business Activity*

実装取引数No1. EDI